

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 OKK(大阪機工株式会社)

上場取引所 東大

コード番号 6205 URL <http://www.okk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部経理部長 (氏名) 筑田 憲二

TEL 072-771-1127

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,553	△78.2	△857	—	△911	—	△922	—
21年3月期第1四半期	7,133	—	469	—	636	—	336	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△12.87	—
21年3月期第1四半期	4.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	43,493	20,042	46.0	279.16
21年3月期	44,725	20,618	46.0	287.16

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 20,020百万円 21年3月期 20,595百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	0.00	2.50
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,400	△61.2	△1,950	—	△2,000	—	△2,000	—	△27.83
通期	14,000	△47.4	△3,000	—	△3,100	—	△3,100	—	△43.13

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、P3【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 74,058,168株 21年3月期 74,058,168株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 2,338,770株 21年3月期 2,335,469株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 71,721,072株 21年3月期第1四半期 72,311,941株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、P3【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、金融危機の影響が実態経済に波及し、企業収益の大幅な減少や雇用情勢の悪化等、低調な経済状況が続きました。

このような状況のなか、当社の主力の工作機械においては、自動車産業等で市場の下げ止まり感はあるものの製造業全般の設備投資抑制が影響し、売上高は当初の予想を大きく下回りました。

水道メーターについては、官公庁向けの販売に注力しましたが、民需向けの販売が低迷するとともに原材料価格の急落が販売価格に影響し、売上高は前年同期に比べ微減となりました。

この結果、当第1四半期の売上高は15億5千3百万円、徹底した経費削減や生産調整を行いました。売上高の急減を補うことはできず、経常損失9億1千1百万円、四半期純損失9億2千2百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部は434億9千3百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億3千2百万円の減少となりました。これは主に、売上債権の減少23億9千7百万円、現金及び預金の増加8億3千3百万円、投資有価証券の増加5億4千5百万円などによるものであります。また、負債の部は、234億5千万円となり、前連結会計年度末と比較して6億5千6百万円の減少となりました。これは主に、仕入債務の減少23億4千7百万円、借入金の増加17億9千5百万円などによるものであります。

純資産の部は200億4千2百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億7千5百万円の減少となりました。これは主に、当四半期純損失の計上による減少9億2千2百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億9千5百万円などによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しとしましては、製造業全般での設備投資が回復するまで今後も厳しい状況が継続すると予想されますが、工作機械の受注が改善の方向にあるため、平成21年5月15日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

・ 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(特有の会計処理)

・ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(追加情報)

役員の退職金の支給に充てるため、連結子会社3社は、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金に計上してありますが、各社の取締役会において、退職慰労金制度の廃止を決議し、各社の定時株主総会において、取締役、監査役の退任時に各社の定時株主総会までの在任期間を対象とした退職金を打ち切り支給することを決議しました。

これに伴い、各社の定時株主総会までの期間に対応する役員退職慰労金相当額52百万円を固定負債の「その他」に含めて計上しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,463	3,629
受取手形及び売掛金	2,621	5,018
商品及び製品	5,443	5,459
仕掛品	4,845	4,592
原材料及び貯蔵品	48	51
その他	784	1,019
貸倒引当金	△25	△26
流動資産合計	18,179	19,745
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,424	15,426
その他(純額)	6,781	6,985
有形固定資産合計	22,205	22,411
無形固定資産		
	197	198
投資その他の資産		
投資有価証券	2,624	2,078
その他	320	326
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	2,909	2,370
固定資産合計	25,313	24,979
資産合計	43,493	44,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,924	4,272
短期借入金	6,814	5,222
未払法人税等	9	18
賞与引当金	74	231
製品保証引当金	60	75
その他	1,553	1,448
流動負債合計	10,437	11,269
固定負債		
長期借入金	2,965	2,761
再評価に係る繰延税金負債	6,007	6,007
退職給付引当金	3,018	3,113
役員退職慰労引当金	—	58
その他	1,022	898
固定負債合計	13,013	12,838
負債合計	23,450	24,107

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,782	5,782
資本剰余金	954	954
利益剰余金	5,327	6,250
自己株式	△524	△524
株主資本合計	11,540	12,463
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	422	26
繰延ヘッジ損益	△2	△3
土地再評価差額金	8,278	8,278
為替換算調整勘定	△218	△169
評価・換算差額等合計	8,480	8,132
少数株主持分	21	22
純資産合計	20,042	20,618
負債純資産合計	43,493	44,725

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	7,133	1,553
売上原価	5,208	1,602
売上総利益又は売上総損失(△)	1,925	△48
販売費及び一般管理費	1,455	808
営業利益又は営業損失(△)	469	△857
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	33	23
為替差益	160	—
その他	2	3
営業外収益合計	199	29
営業外費用		
支払利息	22	40
租税公課	—	22
その他	10	21
営業外費用合計	32	84
経常利益又は経常損失(△)	636	△911
特別利益		
有形固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
有形固定資産処分損	5	0
たな卸資産評価損	11	—
特別損失合計	16	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	621	△912
法人税等	285	10
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	336	△922

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	621	△912
減価償却費	245	288
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△292	△156
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△48	△94
受取利息及び受取配当金	△37	△26
支払利息	22	40
有形固定資産処分損益(△は益)	3	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,764	2,381
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,225	△291
仕入債務の増減額(△は減少)	208	△2,312
その他	144	364
小計	1,364	△719
利息及び配当金の受取額	37	25
利息の支払額	△27	△18
法人税等の支払額	△364	34
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,008	△678
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△189	△148
有形固定資産の売却による収入	△48	△34
無形固定資産の取得による支出	△2	△16
貸付けによる支出	△1	△0
貸付金の回収による収入	22	0
その他	0	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△220	△168
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	330	1,603
長期借入れによる収入	100	500
長期借入金の返済による支出	△285	△308
自己株式の取得による支出	△295	△0
配当金の支払額	△206	△2
リース債務の返済による支出	△74	△74
その他	△4	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△435	1,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	358	863
現金及び現金同等物の期首残高	4,947	3,579
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,305	4,443

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メーター	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	6,488	305	340	7,133	-	7,133
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	6,488	305	340	7,133	-	7,133
営業利益又は営業損失()	514	42	30	502	(33)	469

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メーター	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,087	285	180	1,553	-	1,553
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,087	285	180	1,553	-	1,553
営業損失()	738	45	40	824	(32)	857

(所在地別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,560	1,573	7,133	-	7,133
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,409	0	1,410	(1,410)	-
計	6,969	1,574	8,543	(1,410)	7,133
営業利益	392	55	447	21	469

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,174	379	1,553	-	1,553
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	217	1	218	(218)	-
計	1,391	380	1,772	(218)	1,553
営業損失()	808	65	874	17	857

(海外売上高)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	1,575	664	794	3,034
連結売上高				7,133
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	22.1	9.3	11.1	42.5

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	378	139	106	624
連結売上高				1,553
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	24.4	8.9	6.9	40.2

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

該当事項はありません。